学校番号	3015

令和８年度　工業科（メカトロニクス系）

教科	工　業	科目	課題研究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

課題研究は、２年間学んできた専門知識や技術などをいかし、ものづくりや資格取得をめざす実践型授業です。年度末には成果の発表を行うので、１年間で完成する無理のない計画が必要になります。それぞれのテーマに沿った目標を考え作業を行います。

担当の先生からのアドバイスをよく聞き、３年生としてふさわしい研究に取り組みましょう。

2　学習の到達目標

生徒自らが、身につけてきた知識や技術を活用させ、創造力、自ら考える力などを育成することを目標とする。

(1)工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身につけるようにする。

(2)工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。

(3)課題を解決する力の向上を目指して自ら学びに向かう力を高め、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取組もうとする人間性を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	産業界の発展と環境との調和や現代社会における工業の意義や役割を理解している。専門分野に関する基礎的な技術を身につけ、安全や環境に配慮し、実際の仕事を合理的に計画し、適切に処理するとともに、協調や話し合いの進め方を身につけている。	目的を理解し、達成するために、適切な手段を講じ、解決をめざし、自ら考え、適切に判断し、創意工夫する能力を身につけている。また、結果をまとめ、その成果を的確に表現できる。	テーマに対して目的を設定し、計画的に課題に取り組むことができる。自主的・継続的な学習を通じ、技術に関する深求的・創造的な能力を養おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
通年	課題研究	1．オリエンテーション テーマの説明 班分け 2．目標の設定 テーマに応じて、目標の設定、協議 3．課題抽出のための調査 テーマについての情報収集と課題の抽出、協議 4．計画 年間計画作成 中期計画作成 5．研究作業 6．課題研究発表 資料作成と発表	a:工業に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、現代社会における工業の意義や役割を理解している。 b:工業に関する問題解決に向け、条件設定する能力が身に付いている。工業に対して興味・関心を持ち，その技術向上をめざして意欲的に取り組んでいる。また、グループに適時、的確に状況を報告し、安全に作業を進めることができる。 c:工業技術に興味・関心を持ち、意欲的に取組むとともに,主体的かつ協働的に取組む態度を身につけている。	実技課題 報告書 学習取組	実技課題 報告書 学習取組	実技課題 報告書 学習取組 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度